

伝えたい 残したい

20世紀 のうしく

問 文化芸術課(中央生涯学習センター内) ☎871-2301

岡田村役場竣工記念

大正13年撮影

個人蔵



岡田村役場竣工記念

岡田村は、明治22年に柏田村や岡見村など9村を統合し誕生しましたが、役場は村内の個人宅などを転々としていました。そのため、長泉寺東側の敷地に当時の金額で7800円をかけ、大正12年から建設工事に着手し、大正13年11月に2階建ての立派な庁舎が完成しました。

え、岡田農協(丁A竜ヶ崎牛久支店の前身)として使用されました。しかし、同46年農協が移転すると、やがて解体されました。現在、役場跡は碎石敷になっており、当時の面影は残されていません。



▶岡田村役場「稲敷郡郷土史」(大正15年刊)より



明治・大正・昭和の「昔のうしく」の写真を募集しています。

里山の樹木

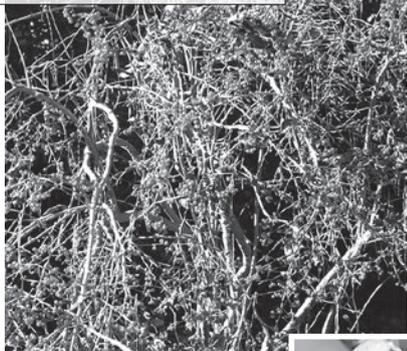
問 都市計画課

☎内線2524

第11回

ツルウメモドキ

結実期の樹冠：柏田町の梅園
平成23年11月12日撮影



3裂果実と種子：新地町の林緑
平成15年11月27日撮影



ニシキギ科のつる性樹木です。全国・全県域に分布し、市内では斜面林や林縁で木に絡んで生育しています。茎は左巻きで他の樹木等に絡んで伸びます。葉は楕円形ないし倒卵形、長さは3・5〜10cm、縁に不揃いの波状の細鋸歯があります。雌雄異株。

花序は短い集散状で、1〜7個の雄花と1〜3個の雌花をつけます。花弁は5枚、淡緑色、狭長楕円形で長さ約4mmです。果実は球形で7〜8mm、黄色く熟すと、写真のように3裂し、黄色赤色の仮種皮に包まれた種子が現れます。その姿が美しく、古くから庭木・盆栽・花材として親しまれ、使われてきました。※牛久の里山樹木ハンドブック84ページに掲載。本に関するお問い合わせは牛久自然観察の森(☎874・6600)まで。

【資料提供】NPO法人うしく里山の会 樹木リサーチ(文章：戸塚昌宏、写真：結実期の樹冠 戸塚昌宏・3裂果実と種子 渡辺泰)

文芸さろん | 霜月 |

木犀散り黄金の道に猫のあと
栗の実がたわ、になりて道さえぎ
秋夜長カプチーノでラジオ聞き
化粧してどこへ行くかと空ながめ
千人で踊る青葉のポロネーズ
復興の街神戸に集う
もずの声聞こえて答える
果物の中は蜜にて初恋の味
霜降の高原に集う人達に
天空回廊の秋風すずし

岡村さん
赤鬼の娘
山崎さん
中村さん
森田さん
木村さん
草葉

【作品募集】イラストや俳句、川柳、短歌など
【あて先】〒300-1292牛久市中央3-15-1
「広報うしく文芸さろん」係 FAX: 873-2512
E-mail: shimin@city.ushiku.ibaraki.jp
【記載事項】作品、氏名、電話番号、匿名希望の方はその旨(ペンネームもOK)